



ここは約400年前  
江戸時代最初のころの  
武蔵野市よ

ススキやスゲなどの  
野原が一面に広がって  
いたの



江戸の人口が  
どんどん増えて  
生活に使う水が  
足りなくなったの

そこで  
人の力で穴をほって  
川から水を引くための  
工事をすることになったわ



今とは  
ぜんぜん  
ちがうね

自然って  
このススキのこと？

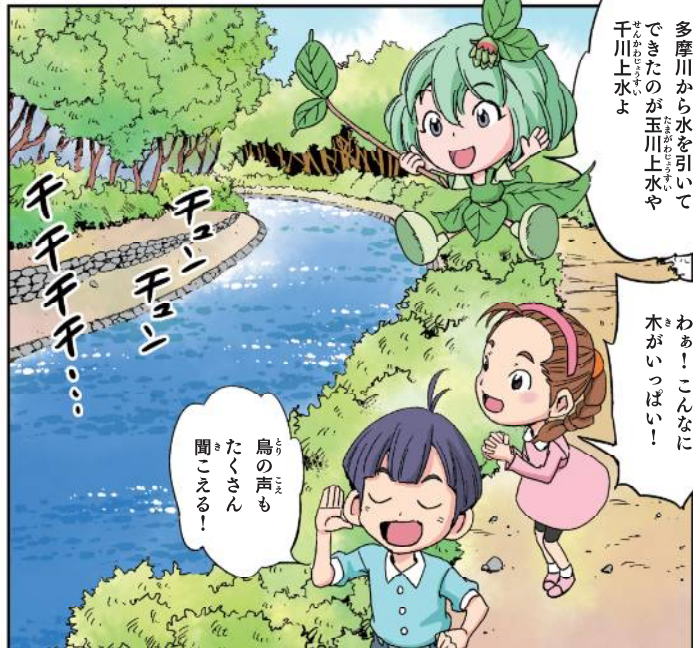


そうね  
でもこれだけ  
じゃないわ

あそこを  
見てみて…



上水の周辺には  
たくさんの植物が育ち  
様々な  
生き物たちにとっても  
良いすみかになったの



多摩川から水を引いて  
できたのが玉川上水や  
千川上水よ

わあ！こんなに  
水がいっぱい！

鳥の声も  
たくさん  
聞こえる！



上水ができた  
ことにより  
人が集まって  
畑も増え



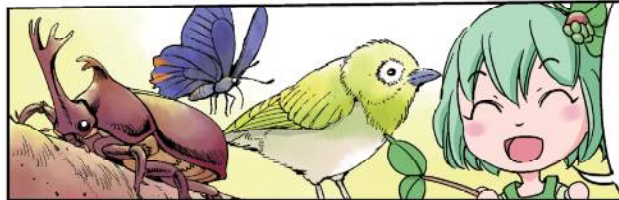
昔は自然が  
いっぱいあった  
んだなあ  
こんな自然が今も  
残ってたらいいのに



風よけや  
薪などのために  
木も植えられて  
雑木林もでき



そこにも  
たくさん生き物が  
すむようになったわ



じゃあ  
現代に戻って  
みましょう！

### 現代

今の武蔵野市よ  
人口が増え  
まちが発展し  
活気にあふれているわ

緑が少し  
あるだけね

便利になったけど  
自然はあまりないね



いいえ！  
よく見て！

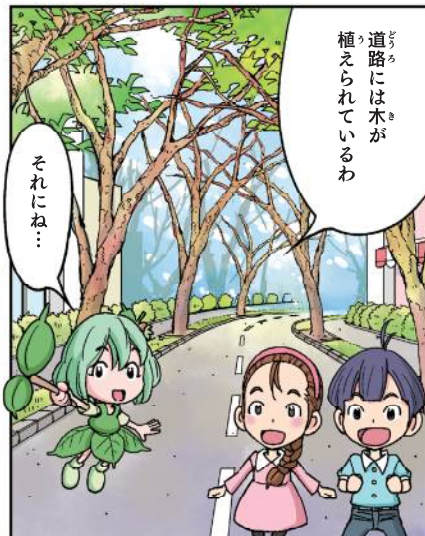
道路には木が  
植えられているわ

それにね…

住宅街には  
生垣もあるし



畑だって  
残っているわ







公園には  
様々な木があるし

生き物がすめる  
スペースとして  
ピオトープもつくられて  
いるのよ



たくさん自然を  
見つけてね!

キラキラ

キラキラ



時代によって  
自然の姿は  
変わるけど  
いろんな自然が  
あったでしょ!



昔のような風景が  
よみがえった  
水辺もあるわ

そうなんだ



いろいろな自然を  
探しに行こう!

ねえ  
これから  
外に出かけて...



あれ?  
部屋に戻ってる...



そうか...  
気付かなかった  
自然がいっぱい  
あるのかも

千千千...